

# 会 議 録

学校給食センター

会議の名称	富士見市学校給食センター運営委員会
開催日時	令和2年12月17日（木）午後3時30分～午後4時00分
開催場所	学校給食センター研修室
出席者	小林 正剛氏（勝瀬小学校長）他15人 出欠席状況、別紙のとおり
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 運営委員及び給食センター職員自己紹介 4 運営委員会役員の選出（委員長、副委員長及び監査委員） 5 議 題 （1）協議事項 ①令和3年度学校給食実施計画（案）について （2）報告事項 ①来年度行う事業について（予定） 6 閉 会
会議資料	1 富士見市学校給食センター運営委員会委員名簿 2 富士見市学校給食センター運営委員会規則 3 令和3年度 学校給食実施計画（案） 4 令和3年度 学校給食センターで行う事業について

## 会 議 内 容

副所長による開会宣言の後、齊藤教育部長より挨拶。  
 会議次第に従い、運営委員及び給食センター職員の自己紹介の後、役員選出に入る。委員長、副委員長及び監査委員については、互選でお願いしているところであるが、意見が出ないようなので事務局案を提示。  
 運営委員長に荒井 和美委員（ふじみ野小学校保護者教師の会会長）、副委員長に斉木 正一委員（水谷中学校長）、また監査委員に大畠 仁委員（水谷小学校長）、帖地 知穂委員（本郷中学校PTA給食委員）を推薦。事務局案が承認された。荒井新運営委員長の挨拶の後、運営委員長を議長として議題に入る。

### <議題>

#### （1）協議事項

##### ①令和3年度 学校給食実施計画（案）について

学期ごとの給食開始と給食終了日については、これまで下記のとおり決めてきた。

- < 1 学期 > 始まり：始業式を含む 4 日目から  
 終わり：終業式を含む 3 日前まで
- < 2 学期 > 始まり：始業式を含む 3 日目から  
 終わり：終業式を含む 3 日前まで
- < 3 学期 > 始まり：始業式を含む 2 日目から  
 終わり：終業式を含む 3 日前まで

令和3年度についても、この原則を基に学校教育課と相談しながら作成した。第一学期は65回、二学期は80回、三学期は48回の合計193回の給食実施予定である。また、小学1年生の4月は学校に慣れ始めた最終週の4月26日から給食開始、中学3年生は、卒業式の前々日、3月11日に給食終了予定である。

報告後、質疑を問う。特に質疑も無く、挙手による賛成多数により承認を得る。

#### （2）報告事項

##### ①来年度行う事業について（予定）

###### ・親子クッキングについて

平成28年度から実施している。子どもたちが普段食べている給食の人気メニューを作る。来年度は8月3日、ピアザふじみ食育推進室にて実施予定。参加予定数は親子15組30名程度。

・セルビア料理の給食提供について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、セルビア共和国のホストタウン及び共生社会ホストタウンに登録されていることを広く知ってもらい、大会では出場選手たちと一緒に応援し、盛り上げたいと考えている。2回提供予定。(1回目は7月上旬、2回目は10月23日)

・女子栄養大学とのコラボ事業について

平成27年度から実施している。令和3年度は、4月の全国学校給食週間に、地場産米「彩のきずな」を活用した新メニューの提供を考えている。提供日当日は、市内小・中学校の児童・生徒とメニューを考えて頂いた女子栄養大学の学生とが一緒に喫食出来る場を作りたいと考えている。過去の実施内容は以下のとおり。

<H27年度>

富士見市の地場産物を活用したコラボメニュー。富士見市産の小松菜とかぶを使った「ゲンキングポタージュ」。これは今でも人気メニューとなっている。

<H30年度>

東松山市及びその周辺地域の地場産物を活用したコラボメニュー。

<R元年度>

残菜の多い食材を活用したコラボメニュー。小松菜のじゃこふりかけや、たらの竜田揚げなど。

<R2年度>

不足しがちな栄養素、カルシウム、鉄をおいしく摂ろうと題したコラボメニュー。

以上、議事が滞りなく終了。

<閉会> 委員長の閉会宣言で終了。